

3R推進フォーラム開催しました! 11月3日(土) 13:00~17:00

「3R協働推進事業」のイベント「3R推進フォーラム」をイオンモール福津2Fイオンホールで開催しました。フォーラムには、のべ300人ほどのご参加がありました。委託を受けた事業は、ほぼ終了しましたが、イオンモール福津との新しい取り組みのきっかけにもなり、得るものも多い1年でした。

## 第1部 13:00~14:40

### 福岡県ごみ減量化・リサイクルポスターコンクール表彰式 おとなのための3R講座 ~モノとの心地よい付き合い方~



3R講座は、今はやりのお片づけ術。福津にお住まいの高橋美穂さんをお招きして、話を伺いました。女性目線の講座になりました。



## 第2部 15:00~17:00

### こどものための3R体験 ~かえっこバザール~



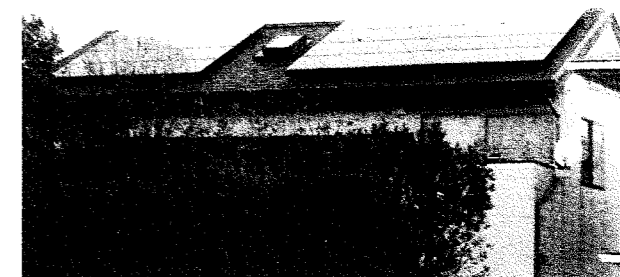
NPO法人循環生活研究所の「段ボール講座」やエコけんの「エコな買い物講座」、環境団体さんの掲示などがありました。



#### 協力いただいた団体

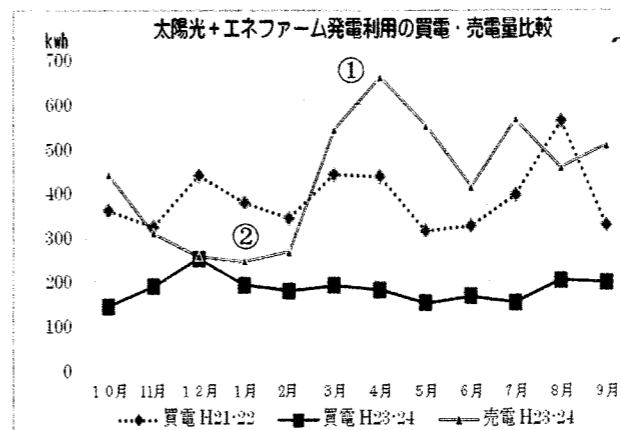
- おもちゃ病院福津
- 福津市地域婦人会石けん部
- 古賀市緑のまちづくりの会
- NPO法人アートもん
- 3R Art Fukuoka

昨年の震災をきっかけに、念願の太陽光発電(4.6kw)とエネファームのW発電を開始して1年になります。家の建築時に太陽光発電を検討しましたが、予算の都合で断念して20年。家の耐久性と夫婦の耐久性?も考慮すると、設置リミットと考え、思い切って設置した訳です。



天候の差もあるので単純ではありませんが、一昨年と今年を比較してみました。節電がよびかけられる昨今、設置を検討している方の参考になればと思います。同居家族は、共働き夫婦2人と省エネ意識の低い息子1人の3人で、家の造りは吹き抜けで夏向きです。

### 発電設備設置効果



福岡の冬は天候の悪い日が多く、さらに屋根が南西向きで必ずしも太陽光発電に理想的ではないらしく発電量を心配しました。それでも、左のグラフの通り、一番発電量が低い①1月でも246kwh/月あり、発電効率のいい②4月は661kwh/月でした。今年の夏は、エアコンを使わず扇風機だけで過ごしたこともあり、8月の買電量は、一昨年に比べてかなり低いです。エネファーム

とのW発電のため、年間の総売電量は総買電量の2.5倍ほどありました。エネファームが、1年間で1,882kwh発電していましたので、H23-24の総買電量は2,197kwhでしたが、太陽光発電のみの場合は、買電が4,079kwhとなったことになります。

## TOPICS

10月1日から、石油・天然ガス・石炭など、すべての化石燃料の利用に対し、CO<sub>2</sub>排出量に応じた税率上乘せが始まりました。「地球温暖化対策のための税」というそうです。この導入による負担は、平均的な世帯で月あたり100円と見込まれているとか。日本で排出される温室効果ガスの約9割は、エネルギー利用に由来するCO<sub>2</sub>とされていますから、今後エネルギー起源CO<sub>2</sub>の排出抑制対策の強化は避けられないでしょう。

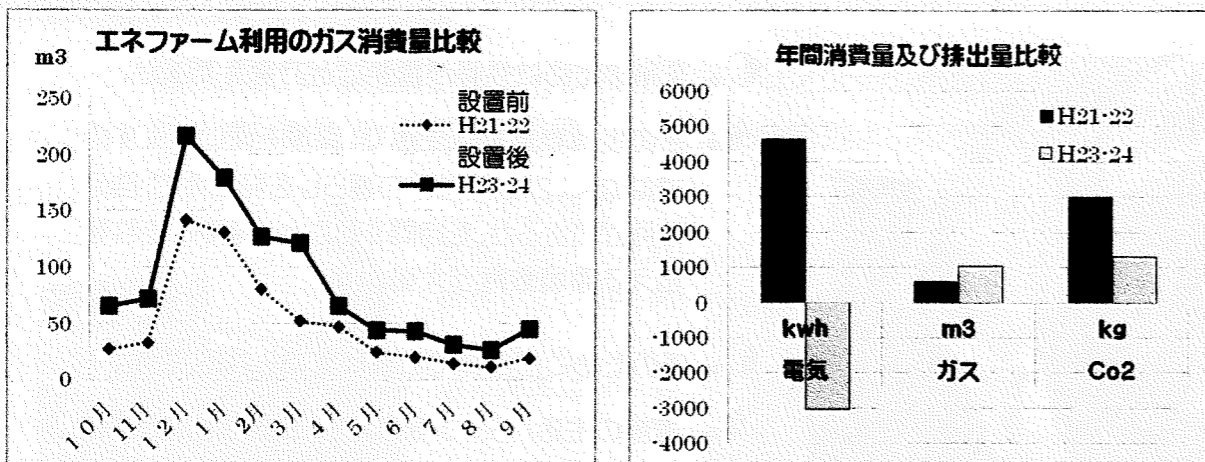
税率上は、エネルギー起源のCO<sub>2</sub>を1トン削減すると、289円の税負担が軽減される計算になるそうです。税負担を通して、だれしも省エネや再生可能エネルギーについて切実に検討することになりそうですね。

\*税負担の削減額は実際の価格転嫁の状況によって異なります。

## 元は、とれるの？ 環境負荷は？

我が家の主な暖房器具はガスファンヒーターなので、冬場のガス使用量は極端に多いです。また、エネファームは発電に必要な水素をガスから取り出すので、今年は年間を通してガスの消費量が増えました。それでも、電気、ガスの総合計の支払差額は年間で256,268円の黒字です。この差額から計算すると、およそ12年弱で減価償却できそうです。ただ、電気・ガス料金の値上がりや機材の老朽化などで前後する可能性はあります。(節電すればするほど早く回収できます。)

CO<sub>2</sub>排出量は、一昨年の半分以下で約1.7tの削減効果がありました。原発が停止している今、CO<sub>2</sub>削減にはかなり貢献していると思われます。今後10年間で少なくとも約16.9tの削減が予想されます。この数値にはLCA (Life Cycle Assessment=生産から廃棄までのエネルギー) は含まれていません。近い将来、太陽光パネルのリサイクルが確立されることを期待します。



我が家はこの1年間、売電量が5,218kWhのミニ発電所とも言えます。お天気の良い日には、「今日も発電しているな」と一人でニマリするこの頃です。最近は天候の変化に敏感になり、お天気おばさんとも呼ばれています。

※二酸化炭素排出量の計算方法(家庭の省エネ大辞典より)  
 エネルギー消費量×二酸化炭素排出量の排出係数=二酸化炭素排出量  
 ※二酸化炭素排出係数  
 電気=0.350kgCO<sub>2</sub>/kWh …電気事業における環境行動計画2011 電気事業連合会より  
 ガス=2.277kgCO<sub>2</sub>/m<sup>3</sup> ……地球温暖化対策の推進に関する法律施行令(第3条)、  
 ガス事業便覧(13Aガス発熱量)より

《MS. W》

## ほっとカフェ ~干し柿わが家流~

- ① 渋柿の皮をむきます。
- ② ビニールロープにくくりつけ、沸騰したお湯に5~10秒つけて干します。  
(乾きを早くするため)
- ③ 途中でもみもみ。できあがり。
- ④ 柔らかめに仕上げ、冷凍保存し、4等分にカットして食べる。  
シャーベット状になって美味。正月におススメ!

《Kまま》

## 未来を創るインタビュー

No.18 福津市立福間東中学校

校長 西永 優 氏

福間東中学校の西永校長先生にインタビューしてきました。先生は、今年の4月に筑紫野市の中学校より赴任してみえたそうです。

福間東中学校はコミュニティスクールとして、昨年より“EJCひがし中カレッジ”を実施し、エコけんも1講座を担当しています。今年は、中学生が地域のパートナーとして地域で活動することを勧め、夏休みからこれまでに、328人の生徒が様々なボランティア活動に参加したそうです。生徒の自主性を重視して、クラスやクラブ単位などの団体ではなく、個人参加で、行っておられるそうです。受け入れる地域の方の協力があってこそ実現できることでしょうか、生徒には貴重な社会体験になっていることと思います。学校と地域のつながりを深める取り組みが定着するといいいですね。



- Q. 未来のために今何が重要だとお考えですか。
- A. 今の世代が豊かな生活で、資源を使い尽くすのではなく、22、23世紀の暮らしを見据えて、自分に何ができるか、を自問すること。同時にそれを伝える環境教育が大切。
- Q. そのためにご自身で心がけておられることは？
- A. 家族の生活パターンを考えて、お風呂を沸かす時間を決め、保温時間を減らしている。

### 未来を創るメッセージ

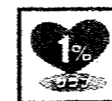
限りある資源を大切に！

買い物でレジ袋をもらわない。

西永校長先生は理科がご専門で世界のエネルギー事情に詳しく、今後、日本が再生可能エネルギー先進国の取り組みを効率よくとりいれていくことが必要だとおっしゃっていました。ご家庭では、太陽光発電を導入されたそうです。

《Ms. W》

次回のエコけん1%クラブ



12月28日(日) 9:00~1時間程度 松原ネット花見の松葉かき手伝い



思いを形に

特定非営利活動法人 エコけん

〒811-3114 福岡県古賀市舞の里5-24-13

[TEL/FAX] 092-944-6450 [E-mail] eco\_ecoken@ybb.ne.jp [URL] http://www10.ocn.ne.jp/~ecoken